



地域活性化センター神川（旧神川中）で「海との暮らし、あおのクラフトマルシェ」が開催されました。ハンドメイド通販サイト Creema を通じて出展者を募集し、全国から 20 組以上のクリエイターが集結。本マルシェを通して、クリエイターの方々に錦江町への移住や二拠点生活を考えてもらうきっかけになればとスタートした取り組みです。神川小 5・6 年生は、東京在住のクリエイター平田悠さんとの体験教室で仕上げた作品を販売。6 年の東舎和音さんは「自分が一生懸命作った作品が売れて嬉しい。買ってくれた人に飾ってもらえれば。」と笑顔で語りました。



# 海との暮らし、あおのクラフトマルシェ



# 大原小 オータムフェスティバル

毎年恒例の大原小オータムフェスティバル。大原小は今年度 3 月で閉校するため、今回が最後のオータムフェスティバルとなりました。大原地区の方々や卒業生、これまで赴任された先生方など、多くの方が来場し、会場は大にぎわい。児童によるもち米・さつまいも等の販売には長い列ができました。5 年の川畑尚輝さんは「お客さんがいっぱいきてくれて嬉しい。」と笑顔で接客しました。また、来場者による「大原」の文字づくりも行われ、思い出に残るフェスティバルとなりました。



11 月 10 日、サンドームおねじめで「錦江町いきいき秋まつり」が開催されました。新鮮な野菜や黒毛和牛などが販売され、ステージではキッズチアチーム Lino によるパフォーマンスやお魚解体ショーとふるまいを実施。また、毎年恒例の大抽選会や商工会青年部によるちびっこ大声選手権などの催しも行われ、大いに賑わいました。

# いきいき 秋まつり



※あきんど選手権とは、小中学生が仕入れから販売までを行い、利益で競う大会。今年は 4 チームが参加。  
今年もあきんど選手権を開催



今年が 2 回目の開催となった「ととのっ茶ウナ in 錦江」。神川海岸にテントサウナを設置し、錦江町特産のお茶をロウリュに使用したり、水分補給用として配ったりと、お茶とサウナを楽しめるイベントとなっています。今回は町内外から 27 名の参加があり、参加者たちは神川海岸からの景色とサウナを存分に楽しんでいました。

# ととのっ茶ウナ in 錦江

